



# 大國の子

H30. 9. 25 発行 校長：保坂和彦

～めざす子どもの姿～

- 思いやりの心を持ち 助け合う子ども
- よく考え 自ら学び 表現する子ども
- 心身ともに健康で 進んで行動する子ども

## 学力・学習状況調査(全国学力テスト)について

### 目的

児童の学力や学習状況を把握・分析し、学習における課題や生活状況の実態を明らかにすることにより、今後の教育指導に役立てていきます。

### 対象

小学6年



### 調査内容

- ①教科に関する問題(国語・算数)  
\*基礎と活用があります。それに加え今年度は理科も行いました。
- ②生活習慣や学習習慣に関する質問紙調査も行いました。



## ～分析結果の概要～

### 1 本校の主な成果と課題

#### <成果>

##### 国語

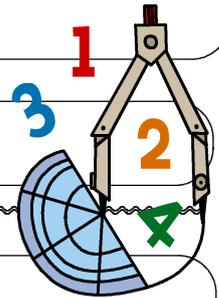
- ①目的に応じて必要な情報を捉える技能
- ②登場人物の心情について情景描写を基に捉える技能
- ③計画的に話し合うための役割について捉える技能
- ④他のものと比較しながら説明する技能

##### 算数

- ①十進位取り記数法で表された数の大小についての理解
- ②基本的な混み具合に関する理解
- ③示された考えを理解し、それを基に解決法を記述する能力

##### 理科

- ①理科に関する既習内容の基本的な知識・用語、実験の技能



#### <課題>

##### 国語

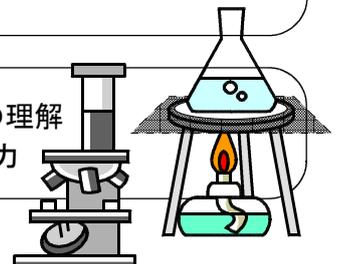
- ①文章の構成に関する工夫
- ②文の中にある主語と述語の関わり
- ③話し手の意図を捉えながら、自分の意見と比べ、考えをまとめる技能
- ④目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして表現する技能

##### 算数

- ①小数が含まれる除法を用いる場面の理解・技能
- ②1あたり量が意味するものの理解
- ③角度に関する知識・理解
- ④グラフの活用法

##### 理科

- ①自然や科学的なものに関する興味・関心
- ②質量不変の法則についての理解
- ③予想する際、根拠を用い科学的に考察する力
- ④結果を正確に考察する力



## 2 改善点

### 国語

- ①基礎的内容（漢字・主述の関係・敬語）の定着のための反復学習に取り組みます。
- ②目的や相手を意識した「話す」「聞く」「書く」といった活動の充実を図ります。
- ③友だちの意見を参考にしながら、自分の考えを文章でまとめるといった活動の充実を図ります。

### 算数

- ①基礎的内容（計算練習、既習内容）の定着のための反復練習に取り組みます。
- ②数直線、タイル等半具象物を工夫し、活用した授業づくりを実践します。

### 理科

- ①子供たちの興味関心を高めるための授業の工夫（導入の工夫など）に取り組みます。
- ②学習課題→予想→実験→考察といった学習過程の定着を図ります。

### 共通

- ①授業における学習習慣の定着を図ります。
- ②主体的・対話的で深い学びにつながる授業づくりを進めます。
- ③一人一人の意見を大切に、生かすことのできるクラス環境作りを進めます。
- ④学習課題を意識したまとめを文章で記述する活動の充実を図ります。
- ⑤家庭学習の奨励（レコーディングスタディ、「学びの甲斐善八か条」の定着）に取り組みます。
- ⑥「Web解答状況システム学びのサイクル改善事業」を活用します。



授業づくりの実践



学びの甲斐善八か条

## 3 質問紙調査における本校の主な特徴

### 自分・友だちに関わって

- ①「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」等のポイントが、80%を超えている。
- ②「いじめはどんな理由があってもよくない」のポイントは90%を超えている。

### 学校・社会に関わって

- ①「学校のきまりを守っている」「人の役に立ちたい」のポイントが高い。特に後者は90%を超えている。
- ②「地域の行事に参加している」のポイントが60%でやや低い。
- ③「地域や社会をよくするために何をすべきか考えたことがある」「地域のボランティア活動に参加したことがある」のポイントが低い。



### 学習・生活習慣に関わって

- ①「朝食を毎日食べている」「就寝・起床時刻の定着」のポイントは比較的高い。
- ②「家で学校の宿題をしている」のポイントは高いが、「予習・復習、テスト勉強をする」というポイントは50%を割っている。
- ③「1日30分以上を読書をする」のポイントが40%を割っている。



## 4 質問紙から考えられる改善点

- 自分も友だちも大切に考えようという気持ちをさらに伸ばすためにも、一人一人の意見を大切にしながら、みんなで協力し合えるような環境作りを心がける。
- 子供たちが意欲的に学習に取り組めるよう、目標を明確にした授業づくりを心がける。
- 学校・家庭で連携しながら、自主的に家庭学習に取り組めるような環境をつくっていく。
- 読書に親しめる環境づくり、声かけを継続して行っていく。
- 地域とのつながりをさらに強め、自分たちの住む町に愛着が持てるよう、地域の行事に積極的に参加するよう声かけを行う。



大国地区ラジオ体操  
はじめの会